

感染症発生動向調査情報(週報)

2014年52週(12月22日～12月28日)

山梨県内流行情報

山梨県全体で流行が注意報レベル入りとなっていたインフルエンザは、富士・東部保健所管内において、定点あたり報告数が33.22と警報レベル入りの基準値である30を越えたため、同地域の流行が警報レベル入りとなりました。これらの地域を中心に県内で大きな流行が発生していることから、引き続き、手洗い、うがいを励行し、インフルエンザの感染予防に努めましょう。また、感染性胃腸炎は、先週に引き続き中北保健所管内で警報レベルの流行が続いています。原因となるノロウイルス等は、アルコールでは十分に消毒できないので、おう吐、下痢などの主症状が見られた場合に、吐物等の処理をする際は、次亜塩素酸ナトリウムによる消毒を行い、二次感染を予防しましょう。【今週の警報】インフルエンザ(富士・東部保健所管内)、感染性胃腸炎(中北保健所管内) 【今週の注意報】インフルエンザ(山梨県)

富士・東部管内流行情報

富士・東部管内のインフルエンザ定点あたりの報告数も51週(7.56)、52週(33.22)と急速に増加し、警報レベル入りとなりました。別添、山梨県インフルエンザ流行マップをご参照ください。

定点報告の感染症

定点・・・定点あたり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	130971	26.63	6110	1.95	1720	0.55	7256	2.31	32203	10.26	3434	1.09
山梨県	1019	25.48	39	1.63	5	0.21	38	1.58	253	10.54	8	0.33
中北	388	29.85	27	3.38	5	0.63	6	0.75	127	15.88	-	-
中北峡北	121	15.13	9	1.8	-	-	22	4.4	40	8	2	0.4
峡東	190	27.14	2	0.5	-	-	3	0.75	31	7.75	-	-
峡南	21	7	-	-	-	-	-	-	8	4	-	-
富士・東部	299	33.22	1	0.2	-	-	7	1.4	47	9.4	6	1.2
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	1823	0.58	1009	0.32	1217	0.39	36	0.01	152	0.05	981	0.31
山梨県	1	0.04	3	0.13	10	0.42	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	1	0.2	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.2	3	0.6	5	1	-	-	-	-	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	8	0.01	362	0.54	4	0.01	7	0.01	131	0.28	9	0.02
山梨県	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	52週		51週		50週		49週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	増加しています	たいへん流行しています	25.48	1019	10.4	416	4.65	186	1.63	65
RSウイルス感染症	増加しています	たいへん流行しています	1.63	39	1.46	35	1.75	42	1.13	27
咽頭結膜熱	減少しています	平年並みです	0.21	5	0.79	19	0.08	2	0.29	7
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	減少しています	流行しています	1.58	38	2.21	53	2.13	51	1.5	36
感染性胃腸炎	減少しています	平年並みです	10.54	253	14.13	339	11.92	286	11.38	273
水痘	やや増加しています	平年より少ない発生数です	0.33	8	0.08	2	0.08	2	0.29	7
手足口病	-	-	0.04	1	-	-	-	-	0.13	3
伝染性紅斑	横ばいです	平年並みです	0.13	3	0.13	3	0.13	3	-	-
突発性発疹	増加しています	平年並みです	0.42	10	0.21	5	0.29	7	0.25	6
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	0.04	1	0.13	3
流行性耳下腺炎	-	-	-	-	0.04	1	0.08	2	0.04	1
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.22	2	0.33	3	0.33	3	0.11	1
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	0.1	1	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	0.1	1	-	-	0.1	1
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
----	-----	------	----	----